

# 50 アホウドリ先生に学ぶこれからの海洋保全 羽からの挑戦



©長谷川 博

## 長谷川博先生 海洋立国功労者表彰受賞記念シンポジウム

50羽という絶滅寸前の数まで減少したアホウドリ。多くの困難に直面しながら、あきらめずにその保護に取り組み続けた長谷川博先生と、今後の海洋環境の保全を考えていきます。

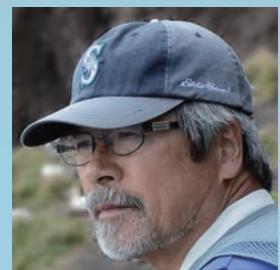
**日 時：** 2016年1月16日(土)  
13:30～16:30(開場13:00)

**会 場：** 立教大学 マキムホール(15号館) MB01 教室  
\*地図裏面参照

**参加費：** 無料

**定 員：** 200名

**申込み：** 不要 直接会場にお越しください。



受賞記念講演 長谷川博先生

## プログラム

### ■受賞記念講演 長谷川博先生

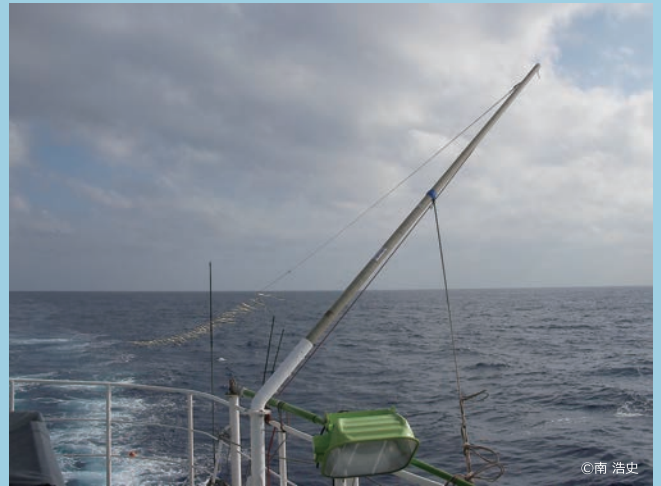
「50羽からの挑戦：  
アホウドリ研究とその保全を続けた40年」

### ■講演 南浩史先生

「混獲回避の努力：  
海洋生態系の保全に向けて」

### ■話題提供 日本野鳥の会 バードライフ・インターナショナル東京 「海鳥の重要海域マリーン IBA の選定」

### ■パネルディスカッション 「アホウドリの保護事例から 今後の海洋の生物多様性保全を考える」



「トリボール」と呼ばれる海鳥を回避する装置

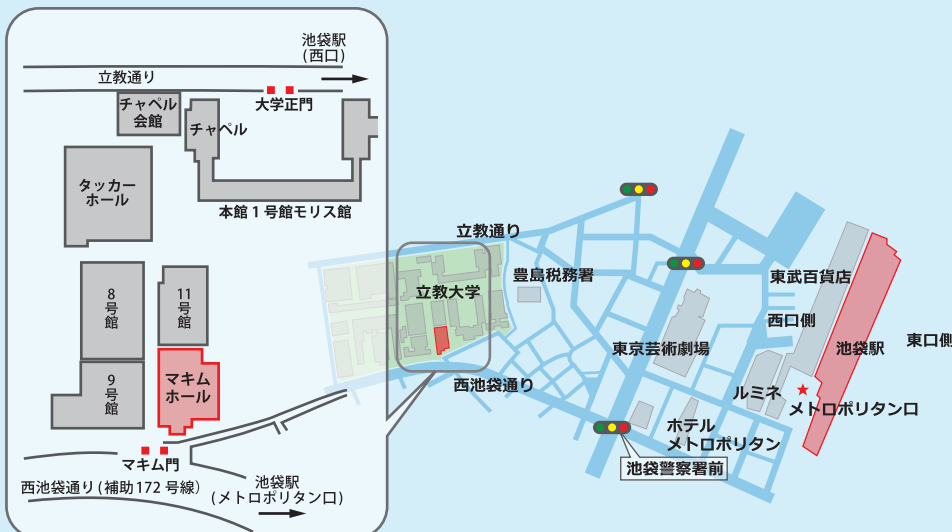
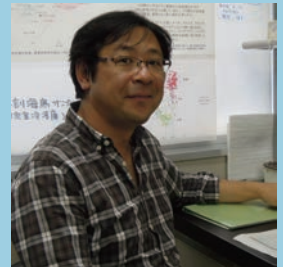
## 長谷川 博 | Hiroshi HASEGAWA

1948年静岡県生まれ。京都大学大学院理学研究科で動物生態学を専攻。1977年東邦大学理学部海洋生物学研究室の助手となり、伊豆諸島鳥島に生息する絶滅危惧種アホウドリの保護・繁殖研究に取り組む。1998年吉川英治文化賞、2000年にはエジンバラ公賞などを受賞。現在、東邦大学名誉教授。



## 南 浩史 | Hiroshi MINAMI

1967年大阪府生まれ。北海道大学大学院水産学研究科で学位を取得。国立研究開発法人水産総合研究センターかつお・まぐろ資源部混獲生物グループに所属し、まぐろはえ縄漁業で混獲される海鳥、海亀の混獲回避技術に関する研究や、彼らの移動、食性など生物学的な研究に従事している。



### [会場]

立教大学 マキムホール (15号館) MB01 教室  
JR各線・東武東上線・西武池袋線・  
東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線  
「池袋駅」下車。西口、メトロポリタン口より  
徒歩約7分

### [お問い合わせ]

公益財団法人 日本野鳥の会 自然保護室  
電話：03-5436-2633  
E-mail：[hogo@wbsj.org](mailto:hogo@wbsj.org)  
住所：〒141-0031  
東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル